

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成26年2月13日(2014.2.13)

【公開番号】特開2012-144672(P2012-144672A)

【公開日】平成24年8月2日(2012.8.2)

【年通号数】公開・登録公報2012-030

【出願番号】特願2011-5645(P2011-5645)

【国際特許分類】

C 08 L 63/00 (2006.01)

C 08 L 85/02 (2006.01)

C 08 K 5/5399 (2006.01)

C 08 K 5/5313 (2006.01)

C 08 J 5/24 (2006.01)

【F I】

C 08 L 63/00 C

C 08 L 85/02

C 08 K 5/5399

C 08 K 5/5313

C 08 J 5/24 C F C

【手続補正書】

【提出日】平成25年12月20日(2013.12.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

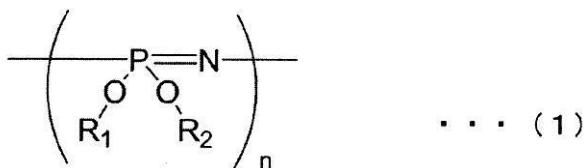
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

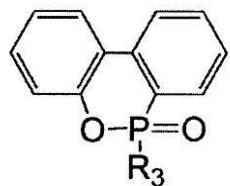
エポキシ樹脂(A)、式(1)に示す構造を有するホスファゼン化合物(B)、式(2)に示す構造を有する芳香族系リン化合物(C)およびエポキシ樹脂硬化剤(D)を含み、該ホスファゼン化合物(B)成分と該芳香族系リン化合物(C)成分の質量比(B)/(C)が0.1~9.0であるエポキシ樹脂組成物。

【化1】



[式中、R¹およびR²は同一又は異なっていてもよく、炭素数1~18のアルキル基、炭素数5~8のシクロアルキル基、炭素数6~14のアリール基、炭素数7~18のアルキルアリール基、炭素数2~18のアルケニル基、炭素数8~18のアルケニルアリール基、アミノ基置換フェニル基、アミノアルキル基置換フェニル基(置換基としてのアミノアルキル基の炭素数は1~6である。)、ヒドロキシ基置換フェニル基、またはヒドロキシアルキル基置換フェニル基(置換基としてのヒドロキシアルキル基の炭素数は1~6である。)のいずれかである。nは3~10000の整数を示す。]

【化2】



· · · (2)

[式中、R³は炭素数6～20のヒドロキシ置換アリール基、炭素数1～18のヒドロキシ置換アルキル基、炭素数6～20のアリール基、炭素数1～18のアルキル基、炭素数7～21のシアノ置換アリール基、炭素数2～19のシアノ置換アルキル基、水素原子、またはヒドロキシ基である。]

【請求項2】

前記ホスファゼン化合物(B)成分と前記芳香族系リン化合物(C)成分の質量比(B)/(C)が1.3～4.3である、請求項1に記載のエポキシ樹脂組成物。

【請求項3】

強化繊維に、請求項1または2に記載のエポキシ樹脂組成物を含浸してなるプリプレグ。

【請求項4】

請求項3に記載のプリプレグを硬化して得られる繊維強化複合材料。

【請求項5】

請求項4に記載の繊維強化複合材料であって、0.6mm厚の成形板としたときの難燃性がUL-94VでV-0である繊維強化複合材料。